

森林用くん蒸処理剤
カーバムナトリウム塩液剤

キルパー[®] 40

農林水産省登録 第24080号
(ZMクローププロテクション (株) 登録)

性状：黄色水溶性液体
毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指していう通称）
危険物：非該当
有効年限：3年
包装：750ml × 10

有効成分：ナトリウム＝メチルジチオカルバマート（化管法第1種）・・・42.0%

殺虫剤分類 8F

キルパー[®]はZMクローププロテクション (株) の登録商標です。

特長

- 集積した伐倒木の上に直接処理し、シートで被覆・密閉するだけなので、処理が簡単です。
- 被覆内のくん蒸により、発生したガスが伐倒木内部まで拡散するので、高い効果が得られます。
- 被害材からマツノマダラカミキリ成虫の羽化脱出前であれば、いつでも処理できます。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	くん蒸期間	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	カーバムナトリウム塩を含む農業の総使用回数
もも (伐倒木) (枯損木) うめ (伐倒木) (枯損木) すもも (伐倒木) (枯損木) さくら (伐倒木) (枯損木)	—	クビアカツヤカミキリ	被覆内容積1m ³ 当り 原液750～1500ml	14日間以上	成虫羽化脱出前	1回	加害された伐倒木を集積したもまたは枯損木に、所定量を散布し、直ちにビニールシート等で密閉し所定期間くん蒸する。	1回
まつ (伐倒木)	林内空地	マツノマダラカミキリ幼虫 マツノザイセンチュウ	被覆内容積1m ³ 当り 原液375～750ml	7日間以上	マツノマダラカミキリ成虫羽化脱出前	1回	加害された伐倒木を集積し、所定量を散布し、直ちにビニールシート等で密閉し所定期間くん蒸する。	1回
まつ (枯損木)	—	マツノザイセンチュウ	注入部位の樹幹周囲長 45cm以下： 30ml 45～60cm： 40ml 60～90cm： 50ml 90～120cm： 60ml 120～150cm： 70ml 150～180cm： 80ml 180～210cm： 90ml 210～240cm： 100ml	30日間以上	マツノマダラカミキリ成虫羽化脱出前	1回	地際部又は木口面に開けた孔に規定量の原液を注入する。	1回
ヤシ類 (伐倒木)	—	ヤシオオオサゾウムシ成虫	被覆内容積1m ³ 当り 原液750ml	20日間以上	成虫羽化脱出前	1回	加害された伐倒木を集積し、所定量を散布し、直ちにビニールシート等で密閉し所定期間くん蒸する。	1回
樹木類 (伐倒木)	—	カシノナガキクイムシ	被覆内容積1m ³ 当り 原液750ml	14日間以上	成虫羽化脱出前	1回	加害された伐倒木を集積し、所定量を散布し、直ちにビニールシート等で密閉し所定期間くん蒸する。	1回
樹木類 (枯損木)	—	カシノナガキクイムシ	1樹当り胸高直径 (cm) ×原液8ml	14日間以上	成虫羽化脱出前	1回	千鳥状に開けた穴に規定量の原液を注入し、くん蒸する。	1回

使用上の注意事項

- 伐倒木をくん蒸する場合は、次のことを守ってください。
 - くん蒸する場合は、本剤のガス化効率を十分確保するために、日光の当たる所を選んでください。寒冷地または日陰の場合には、くん蒸期間を長くしてください。
 - 被覆するビニールシート等が風によりめくれやすいシートは十分に土等でおさえてください。
 - 地面に接した部位の効果が不十分となる場合があるので、集積する際は枕木を入れてください。
- 樹木類（伐倒木）のカシノナガキイムシを対象にくん蒸する場合は、ガスの拡散効率を高めるため、伐倒木を20cm間隔で深さ5cm以上、心材に達するまでの切り込みを入れてください。
- 樹木類（枯損木）のカシノナガキイムシを対象にくん蒸する場合は、次のことを守ってください。
 - 1樹当りの注入量は、胸高直径1cm当り原液8mlを基本とし、胸高直径に8mlを乗じた値とします。
 - 注入孔は樹幹下部の周囲に分散させ、ドリル等を用いて直径8mm程度の注入孔を斜め下方に約45度に傾けて主幹導管部（深さ60mmを目途）まで孔を開けてください。また、設定した注入量に応じた注入孔を開け、均等に注入してください。
- まつ（枯損木）をくん蒸する場合は、次のことを守ってください。
 - 1樹当りの使用量は、注入部位の樹幹周囲長にて決定し、原液10mlを1注入孔当りの注入量とし、注入孔数を決定してください。
 - 注入孔を開ける際は、直径15mmのドリル刃を使用し、深さは60～70mmとします。立木の地際部に処理する場合は樹幹周囲に約45度に傾けて開け、木口面に処理する場合は木口辺材部に対し垂直に開けてください。
 - 薬剤を注入する際は、洗浄瓶もしくは簡易ピペットなどを使用してください。
 - 注入後は、注入孔を粘土等で塞いでください。
- クビアカツヤカミキリを対象にくん蒸する場合は、ガスの拡散効率を高めるため、伐倒木または枯損木を20cm間隔で深さ5cm以上、心材に達するまでの切り込みを入れてください。
- 本剤使用後の器具の金属部分は腐食される場合があるので、十分水洗してください。
- クロルピクリンとは化学反応をおこし、発熱するので、クロルピクリン使用後の器具は石油で十分洗ってから、本剤を使用してください。また本剤が器具に残っているところにクロルピクリンを加えることのないように注意してください。

安全使用上の注意事項

- 誤飲などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当てを受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 伐倒木処理の際は、吸引缶（活性炭入り）付き防護マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣、ゴム長靴などを着用してください。処理後のシート除去の際にも吸引缶（活性炭入り）付き防護マスクを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石鹸でよく洗い、洗眼してください。うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業に際してはガスに暴露しないよう風向き等を十分考慮してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものと分けて洗濯してください。
- 使用に関係のない者が使用区域に立ち入るおそれのある場所で使用する場合は、発生するガスによって人畜等に被害を及ぼさないよう作業中及びくん蒸中は縄囲い及び立て札などを設置し、可能な限り広く立入禁止区域を設けてください。

保管に関する注意事項

- 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。